

業 務 の 名 称	高速道路におけるProactive型交通マネジメント方策についての研究開発
業 務 概 要	本委託研究は、AI 技術を活用した交通状況ナウキャストをトリガーとし、ゲーミフィケーションによる行動変容提案のデザインアルゴリズムを構築し、チャットボットを通じて走行中に安全に行動変容提案をするProactive 型交通マネジメント方策を開発するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 奥村 康博 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和5年7月18日
契 約 業 者 名	国立大学法人東海国立大学機構
契 約 業 者 の 住 所	愛知県名古屋市千種区不老町1番
契 約 金 額 ( 税 込 み )	¥14,784,000
予 定 価 格 ( 税 込 み )	¥14,784,000-
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省道路局により設置された学識経験者等からなる新道路技術会議において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準に基づき審査された結果、令和3年3月、本研究課題及び委託先が選定されたものであり、令和4年3月及び令和5年3月に同会議で中間評価を行い、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、本委託研究の評価結果等については、国土交通省道路局のホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	-
履 行 期 間 ( 自 )	令和5年7月19日
履 行 期 間 ( 至 )	令和6年3月15日
落 札 率	-
再 就 職 の 役 員 の 数	-
備 考	